

山並み連携 ゼロカーボンシティ共同宣言

～2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指して～

近年、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの増加による地球温暖化の進行が要因となり、世界規模で自然災害が増加しています。

今後、さらなる自然災害の頻発と激甚化が予想される中で、環境に対する社会全体の意識や関心が高まっており、脱炭素社会に向けた動きが加速しております。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2度未満に抑制すること及び1.5度に抑える努力を追求すること」とされており、政府では、2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2013年から2030年の削減目標を46%、2050年には温室効果ガス排出を実質ゼロとすることを目指しております。

美しい山並みが連なった毛呂山町、越生町、ときがわ町、東秩父村の3町1村は、県立黒山自然公園及び県立長瀬玉淀自然公園に指定された豊かな自然環境に恵まれた地域です。

この地域で暮らす私たちには、その恵まれた自然環境を享受し、誇るべき財産として、未来を担う次世代に引き継いでいかなければなりません。

私たちは今、共通財産である「森林と木」を生かすための施策を展開し、3町1村が互いに手をつなぎ「山並み連携」により、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指すことを共同で宣言します。



令和4年12月25日

山並み連携ゼロカーボンシティ協議会

埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地

毛呂山町長

井上健次

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

越生町長

新井康之

埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地

ときがわ町長

渡邊一美

埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂634番地

東秩父村長

天立理助